

高3数学α 数学Ⅲスタ演 3.2次曲線(1)

1 [2002 鹿児島大]

(1) 点 $(1, 1)$ と直線 $y = -2$ からの距離が等しい点の軌跡は放物線であり、その方程式

は $y = ax^2 + bx - \frac{1}{3}$ である。このとき、 $a = \text{ア}$, $b = \text{イ}$ である。

(2) 2点 $(3, 0)$, $(-1, 0)$ からの距離の和が 12 である点の軌跡は楕円であり、その方程式

は $\frac{(x-r)^2}{p} + \frac{y^2}{q} = 1$ である。このとき、 $p = \text{ウ}$, $q = \text{エ}$, $r = \text{オ}$

である。

2 [1998 鹿児島大]

xy 座標平面において、2直線 $y = 2(x+2)$, $y = -2(x+2)$ を漸近線とし、原点を通る双

曲線の方程式は ア である。また、この双曲線の1つの焦点を $F(c, 0)$ ($c > 0$) とす

ると、 $c = \text{イ}$ である。

3 [2006 愛知教育大]

(1) 点 $A(2, 0)$ を中心とする半径 1 の円と直線 $x = -1$ の両方に接し、点 A を内部に含まない円の中心の軌跡は放物線を描く。この放物線の方程式、焦点の座標、準線の方程式を求めよ。

(2) $a > 0$ に対して、 $Q(-a, 0)$ とする。(1) の放物線上の点 P が、 $AP = AQ$ を満たすとき、直線 PQ の方程式を求めよ。

4 [2007 愛知教育大]

座標平面上に、原点 O を中心とする半径 $2a$ の円 C と、定点 $F(-2b, 0)$ ($0 < b < a$) をとる。 C 上の点を Q とし、線分 FQ の垂直二等分線と線分 OQ との交点を P とする。

(1) 線分の長さの和 $FP + PO$ は、点 Q の位置には無関係に一定であることを示せ。

(2) 点 Q が C 上を動くとき、点 P の軌跡の方程式を求めよ。

5 [1996 東邦大]

楕円 $x^2 + \frac{y^2}{5} = 1$ を原点の周りに 45° 回転した曲線の方程式は

ア $(x^2 + y^2) + \text{イ}$ $xy = 1$ となる。

高3数学α 数学Ⅲスタ演 3.2次曲線(1)

6 [1999 中央大]

次の問いに答えよ。

- (1) 楕円 $\frac{(x-4)^2}{4} + (y-3)^2 = 1$ と直線 $y = mx$ が異なる2点で交わるような m の値の範囲を求めよ。
- (2) 上の楕円と直線が異なる2点 P, Q で交わる時、 P と Q の中点はある楕円の上を動く。その楕円の方程式を求めよ。

7 [2000 名古屋大]

座標平面上に、双曲線 $C: x^2 - y^2 = 1$ と点 $A(2, 0)$ がある。

- (1) 点 A を通り双曲線 C と1点のみで交わる直線を求めよ。
- (2) 直線 l が点 A を通り双曲線 C と相異なる2点で交わるように動くとき、この2点の中点は、あるひとつの双曲線上にあることを示せ。

8 [1999 職業能力開発総合大学校]

楕円 $x^2 + \frac{y^2}{4} = 1$ の第1象限の部分について、次の問いに答えよ。

- (1) $0 \leq x \leq \frac{1}{\sqrt{2}}$ において、この曲線と x 軸で挟まれる部分の面積を求めよ。
- (2) $\frac{1}{2} \leq x \leq 1$ において、この曲線と x 軸で挟まれる部分の面積を求めよ。

9 [1998 北海道大]

楕円 $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$ 上の点 P から直線 $x - 2\sqrt{3}y + 8 = 0$ に下ろした垂線の長さの最大値と最小値を求めよ。また、それぞれの場合に、点 P の座標を求めよ。

10 [2007 名古屋工業大]

放物線 $y^2 = 4px$ ($p > 0$) 上に4点があり、それらを y 座標の大きい順に A, B, C, D とする。線分 AC と BD は放物線の焦点 F で垂直に交わっている。ベクトル \vec{FA} が x 軸の正の方向となす角を θ とする。

- (1) 線分 AF の長さを p と θ を用いて表せ。
- (2) $\frac{1}{AF \cdot CF} + \frac{1}{BF \cdot DF}$ は θ によらず一定であることを示し、その値を p を用いて表せ。

高3数学α 数学Ⅲスタ演 3.2次曲線(1)

11 [1998 信州大]

楕円 $\frac{x^2}{a^2} + \frac{y^2}{b^2} = 1$ ($a > b > 0$) 上に $OP \perp OQ$ を満たしながら動く 2 点 P, Q がある.

ただし, O は原点である. 次の問いに答えよ.

- (1) $\frac{1}{OP^2} + \frac{1}{OQ^2}$ は一定であることを示せ.
- (2) $OP \cdot OQ$ の最小値を求めよ.

12 [1997 弘前大]

双曲線 $C: 9x^2 - y^2 = 9$ について,

- (1) この双曲線の焦点の座標と漸近線の方程式を求めよ.
- (2) 直線 $l: y = mx + n$ と双曲線 C が異なる 2 つの共通点をもつための条件を m, n の式で表せ.
- (3) 直線 l と双曲線 C の共通点を P, Q , 直線 l と双曲線 C の 2 本の漸近線との共通点を R, S とするとき, $PR = QS$ が成立することを証明せよ.